

令和4年度（2022年度）学校教育指導訪問及び教科指導訪問 北海道利尻高等学校

11月9日（水）に、北海道利尻高等学校において、学校教育指導訪問及び教科指導訪問が行われました。空知教育局から山本指導主事（教科指導（家庭科））、宗谷局から加藤主査（教科指導（英語）及び学校教育指導）が訪問し、授業改善に向けた研究授業及び研究協議、学校運営上の課題等の解決に向けた協議が行われました。訪問当日の日程と授業者等について紹介します。

日時：令和4年11月9日（水）
訪問先：北海道利尻高等学校
時程：9：10～ 校長・教頭との面談
9：50～ 研究授業（家庭科）
10：50～ 研究授業に係る研究協議
11：45～ 学校運営上の課題に関する協議
13：25～ 研究授業（英語）
14：25～ 研究授業に係る研究協議
15：00～ 校長・教頭へ協議の報告

研究授業等について

- 家庭総合（1年B組教室）
授業者：長野 祐果 教諭
- 英語コミュニケーションI（1年A組教室）
授業者：安楽 賢二 教諭
- 学校運営上の課題等に関する協議（進路資料室）
対応者：大城 雅則 教頭

家庭科の研究協議について（内容の一部抜粋）

生徒が、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだし、課題を設定し、解決策を構想することができるよう、体験的な学習を柱にした年間計画や授業の展開を推進すること。

担当者から

訪問当日は「公開授業週間」が実施されており、地域の方々が多数授業参観に訪れていました。また、他教科の先生も参加する「振り返り会」という形式で研究協議が行われ、学校全体の授業力の向上が図られていました。この素晴らしい取組を継続し、より魅力的な学校づくりを推進してください。（高等学校教育指導班 加藤洋平）



「家庭総合」の授業の様子